

第3回（平成26年度） 愛川町議会意見交換会における意見、要望等一覧表
 （議会において検討すべきと決定した内容のみ抜粋）

平成26年5月10日（土） 文化会館

No.	意見、要望等	議会において検討すべき内容	今後の方向性、検討結果等
1	・災害時に議員も含めた関係者が効果的に働けるような組織づくりと運営について検討をお願いします。	・災害時に議員も含めた関係者が効果的に働けるような組織づくりと運営について検討すること。	・町側と連携しながら、議会改革推進特別委員会において検討する。
2	・要望として受けとめても、それ以降の調査研究、話し合いなどはなかったということですね。この中には、町の議会や担当部署で解決できる問題もあったと思うが、そういうことはやっていないという含みでいいのか。議会だよりだけでいいから、できたものについては回答を出してください。	・意見交換会でいただいた意見等については、議会運営委員会で検討し、その周知については議会だより編集委員会において検討すること。	・意見交換会における意見等については、議会運営委員会等で検討した上で、一定の方向性や結論が出た場合には、その都度、議会ホームページや議会だよりに掲載し、周知を図る。

平成26年5月11日（日） 半原公民館

No.	意見、要望等	議会において検討すべき内容	今後の方向性、検討結果等
		(なし)	

平成26年5月12日（月） 中津公民館

No.	意見、要望等	議会において検討すべき内容	今後の方向性、検討結果等
3	・転入時等に町の方から自治会に入ってくださいと言っていたきたい。	・自治会の加入促進方法について、窓口対応などを検討すること。	・窓口対応を強化するよう、町長に申し入れを行う。
4	・観光協会の会長を民間に任せてほしい。観光文化のまちづくりに対する理解が必要である。	・観光協会のあり方について検討すること。	・次回の役員改選時には、民間から会長を選出するよう町長に申し入れを行う。
5	・愛川町立児童館施設整備費算出基準について、行政区の負担を軽減してほしい。	・愛川町立児童館施設整備費算出基準について、行政区の負担軽減方法を検討すること。	・利用者負担の原則から、現時点においては、現在の算出基準は妥当であると判断する。